

このニュースレターは”組子ベッド・販売様向け”に編集したものです。組子ベッド、桐たんす、新製品、販売ハウツー、展示会案内、販売店様相互の話題、その等、売上増進繋がる生きた情報を提供していきます。年6回(奇数月)に発行。保管をお願い致します。

■組子ベッド(杉黒芯)悠々



KAZU(永眠)だけにやらせていたのが、組子ベッド(杉黒芯)悠々の製作。悠々は、すべてホゾ加工で、材が重いので、角ノミ盤と昇降板を酷使してというより格闘してやってきました。今回はベテランの専務が担当。一番最後に作ったものは、すべてNCデータ化して随分楽になったと言っていましたので、そのデータをひとつひとつ確認しながら作業を進めてましたが、私が心配するまでもなく、バツチリ完成しました。下記はスタジオ撮りしたものです。



■組子も重ねるときれい

組子ベッドのキモの組子ですが、この作業のあとに、回りに縁を付けます。この状態でもきれい。



■スノコは一晩締め

組子ベッドのスノコですが、接着材を付けて、細い釘で止めているのですが、接着材が乾くまで、プレスで締めておきます。2時間もあればいいのですが、仕事の終わりプレスしてますから一晩締めてます。



■組子ベッドのダンボールで



組子ベッドは全国発送をしていますので、配送中のトラブル(キズ・破損)がないようにと、重量物用の二重トラス構造のダンボールを使っています。ダンボールがコスト高にはなりますが、これにしたことにより、安心して出荷できるようになりました。

分厚いので、当社で処分する際は、車で5分のところにある回収会社にトラックに適当に積んで、ガサッと降ろしてきます。量次第で、トイレトパー

パーをくれたりもします。と、当社のごく近くに、そういう場所があるので便利なんです。販売店様では処分には困っているかも～、と思ってました。しかし、思わぬ使い方をされているところがあり感心しました。掲載許可もいただきましたので、ご紹介させていただきます。

大阪のKUGA布団店さま(06-6191-7977:大阪市中央区上本町西2丁目5番44号)

ですが、組子ベッド配達完了後のダンボールで平面マネキンを作られたそうです。型紙は得意先から借りた木製の平面マネキン型。それに沿ってダンボールをカット。ボルトやフックをホームセンターで購入(1,000円弱で2対つくれました)。写真のごとく、パジャマを着せられてますが、平置き展示よりは、それはずっといいディスプレイスに。うまい!!!、お見事!!

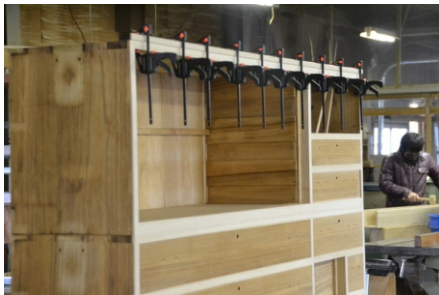


■組子ベッド・あんばいフレーム



組子ベッド・あんばい(焼桐)のフレーム(両脇のもの)を筒状にしている所です。
フレームの中は、飛行機の羽根のような構造になっていて、軽量化しつつ強度を保つ工夫を行っています。

■締め金も並ぶと・・・



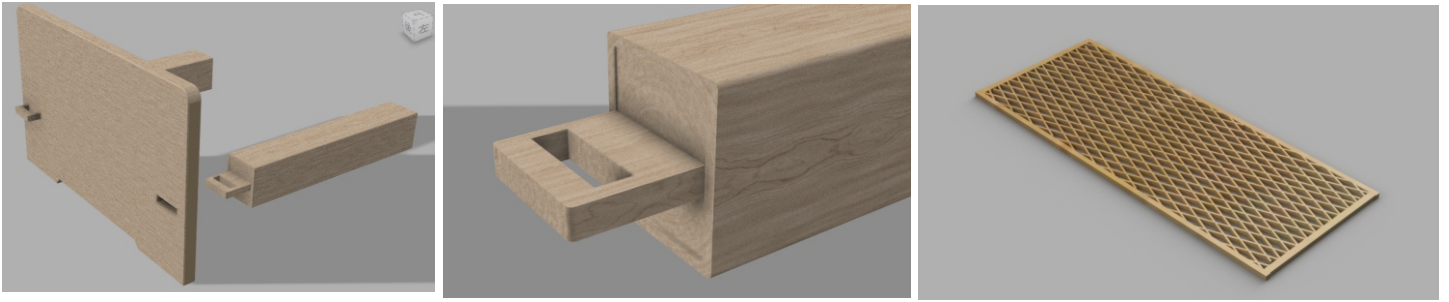
左写真は再生(洗い)中ですが、天板の上の支輪というものを接着しているところです。右写真は、小さい組子作っている所ですが、フラミンゴでも踊っているようにも見えますね。(^^)

組子ベッド販売店支援ページ

<http://www.kumikobed.com/組子ベッド/販売店支援ページ-限定/>

過去の組子ベッド百報、動画、諸々の情報を掲載しています。ご活用を。
入室パスワードは、"iibed"

■3DCGは、Fusion360で決まり！！



3DCGは、お客様に提案したりする際、有効な手段。箱物はそうでもないが、ベッドは作る手前で事前に全体を把握するのに重宝する。その3DCGには、私は何度かトライしたことがあります。しかし、KAZU(永眠)に、大体こんな感じと伝えておけば、夕方に持ち帰り、翌朝は持ってくるので、本気でやってきませんでした。でも、KAZU(永眠)の3Dデータという資産も多々あるので、なんとかか生かして使うには、Shade3Dという3Dソフト理解するしかない。

そこで、家具がテーマのマニアル本購入。しかし、うちにあるのは、バージョンがShade14。マニアル本はShade10を基準に書いてある。同じもんだろとやり始めたら、用語やアイコンの位置が違うので、それを探し出すだけでも一苦労。

KAZU(永眠)は、そのShade10から始めていたのは分かったんですが、残念ながらソフトが見つからず。それで、ネットで探しまくってやっと見つけ購入。とりあえず数ページやってみましたが、ソフトと本のバージョン合っているのでバッチシ。さあ～これでShade3Dも克服だ～、と思ってやりはじめましたが、これでも難解でした。KAZU(永眠)の「難しがるが～」と、というような顔が浮かんだりして悔しい～。

やっぱり、習わないと進まない。ということで北九州の3D講座を受講することに。しかし、その講師(Shade3Dの神と言われる方)が忙しくなり講座の予定は経たないと言われました。残念。それで、全国をネットで探しました。全国ですから、オンラインで指導していただけるところを探しました。

そうしたら、千葉県の方ですが、ピンポイント学習とスタイルで教えてもらえるところが、1箇所だけみつき、そこで受講することに。方法として、ネットを使った遠隔学習です。スカイプという無料音声ソフトとTeamViewerという遠隔ソフトを合わせて使うものでした。どちらも、私のPC講座でも使っていましたので、事前の打ち合わせでも特に問題ないことを講師の方も確認されました。

実際の授業は、私が質問事項を用意し、それに答えてもらうという、ほんとにピンポイントのマンツーマンスタイル。一週間に1時間、PM7～8時。難解だったShade3Dが、たったの3回で、ある程度の操作でできるようになり終了となりました。ちなみ授業料3回で15,000円。一歩も家をでることもなく、雪が解けるがごとく勉強できました。

余談ですが、同時期に、大川市のインテリア研究所の職員の方が、同じShade3Dで、私が受けたオンライン講座講師に、千葉まで行って2日間研修受けたそうです。まったの偶然なことに驚いてしまいました。

さて、Shade3Dは理解できましたが、私は、KAZU(永眠)にも、その先を目指すように伝えてました。その先というのがFusion360(個人利用無料)というものです。こちらは、半年程前に大分市で講習受けましたが、英語版でこちらも難しかったです。

でも、Shade3Dを習いつつ、新ためてFusion360を起動したら、バージョンアップとでて、再起動したら、メニューが日本語に。アイコンをクリックすると、ヘルプもすべて日本語。とりあえず、触ってみたら、Shade3Dを習ったお陰か、あら！簡単でした。しかも、KAZU(永眠)、Shade3D作ったデータも、使えるということも分かりました。Shade3Dのオンライン講座を早々に打ち切ったのは、それもありました。

Fusion360は、3DCGもですが、その先のNCデータを作ることも可能なんです。KAZU(永眠)にも、これを極めるように言っていたはいましたが、使い慣れたShade3Dがよかったもようでした。

何がなんでも成し遂げる、と意欲が、次々にチャンスを生んだし、掴んだと思いましたが、私の3DCG、チャレンジは見事に事をなしました。ところで、改めて組子ベッドを思うと、同じ道を辿った気がします。

DNA

我が社の遺伝子情報であり、会社史であり、備忘録であり、自分史であり、ドキュメンタリーでもあります



■ 頑張れ琴奨菊



いよいよ春場所がはじまりましたが、隣町の柳川市は琴奨菊の出身地。優勝した時は地元紙では一面トップを飾ってました。一勝する度に花火が上がりますが、その音は、うちの会社まで届きます。優勝が決まった昨日は、いつもより多く花火が上がってました。勝ちまくって、横綱になって欲しい。

■ エアコン故障？



このエアコン買って一ヶ月も経たない。ここんところ寒いのに、風はゆる～いし、吹き出し口の温度も暖かくない。故障ということで来てもらいましたが、修理のお方開口一番「この手は7度以下だと、暖かくなりません」でした。あまり使わない6畳の部屋なので安いのにしたのですが、お店ではそんなことは言わなかったなあ～。言ってくれてたら、もうひとつ上のグレード買ったのにい～

■ 新工場長

他界した工場長に代わり、私の息子30歳が新工場長となりました。福岡麻生電子学院を卒業後、東京の某IT企業に勤めてましたが、5年ほど前から家業に。現在は組子ベッド製造専門。桐たんす製作は、いまからというところ。そういうことで、工場長が采配ブリを示すより、工場長も盛り上げてもらうというタイプ。いまだ独身。皆様よろしくお願致します。いまの趣味はツーリングとバイク塗装？

